



2014-2015 年度 RI テーマ

“LIGHT UP ROTARY”  
『ロータリーに輝きを』

ガバナー

# 月報

2015.4

第10号



市民の森 / 見晴公園の風車と桜（見沼区）

## CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
雑誌月間に寄せて	3
ロータリアンによってロータリーを祝う「ジャパンロータリーデーⅡ in 東京」	4
地区チーム研修セミナー報告	5
井原年度 会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催される	6
フィリピン国際奉仕プロジェクト視察・検証旅行報告	7
「ロータリー財団補助金管理セミナー」報告	8
第4回財団奨学生オリエンテーション	9
青少年交換留学生スキーツアー報告	10
「新会員の集い」報告	11
国際奉仕部門セミナーの報告	12
IM報告	13
ロータリーデー報告	16
ロータリー用語辞典 / グループ別達成率	17
寄付者報告	18
新会員 / 文庫通信	19
会員数及び出席率	20

## 国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイペックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail:ri2770@ri2770.com



## 雑誌月間によせて

国際ロータリー第2770地区  
2014~15年度ガバナー

濱野 英美 (大宮シティRC)

新しい年を迎えてから早くも4か月が経過しようとしています。

会長・幹事の皆さん、年度始めに計画した奉仕活動、クラブ内の親睦活動の進捗状況は順調ですか？

残すところ私たちの任期も3ヶ月となっていましたが私は年度始めに皆さんにお願いしました数多くの奉仕活動計画、増強計画、寄付計画、クラブ内の活性化計画、広報活動計画など実施しなくてはならないことが山積しております。

残りあと僅か3ヶ月、いや、まだまだ3ヶ月も有ります。1年を終わった時に満足感のある、悔いの残らない1年間にして行きましょう。皆さんに残された時間は平等です。達成感のある満足感のある感動と感激のある年度にしたいものです。私もそのお手伝いをさせて頂きます。ロータリーは、人づくり そして奉仕ですから。

さて、今月はロータリーの雑誌月間です。「THE ROTARIAN」や「ロータリーの友」をより深く購読し、活用して行くのに役に立つプログラムを行うための月間です。特に友に関しては、多くのクラブからそして個人から投稿を頂きました。それがクラブの地区の活性化に大いに繋がったと思います。

会員の皆さん、ロータリーの知識を得るのにどんな方策を練っていますか？幾つかあると思います。

- ①先輩のロータリアンからの情報伝達
- ②THE ROTARIANやロータリーの友から情報を得る
- ③ロータリー文庫などからの文献から情報を得る方法
- ④奉仕活動の実践から体で実感して情報を得る方法、

知識や情報を得るのにどれも大切な手段と考えます。

知識や情報を得るとロータリーが楽しくなります。もっと深くもっと広くもっと濃くロータリーを知りましょう。それが、人づくりそして奉仕に繋がるのです。

そして個人がクラブが地区が世界が輝くようになるのです。残りの期間ですべてやりきって下さい。ご期待申し上げます。

「ロータリーに輝きを」



▲ 2/4 「ジャパンロータリーデーⅡ in 東京」にて濱野ガバナーは司会を務められました。

## 雑誌月間に寄せて

ロータリーの友地区代表委員 宮下守夫(大宮シティRC)



4月は、ロータリーの雑誌月刊です。R I 機関誌「The Rotarian」の他、ロータリーの友を含め世界で30の地域雑誌が「ロータリー地域雑誌」と発行されています。

ロータリアンの情報源は多岐に亘っています。ネット社会ということもあり、様々な情報源が存在します。現在では試験的ではありますが、「ロータリーの友の電子版」も発信されています。今後の展開は気になるところです。しかし活字離れとはいえ、ロータリアンにとって今でも主たる情報源は、「ロータリーの友」ではないかと思います。

「ロータリーの友」は横組みと縦組みに分かれています。

横組みには、R I から掲載を義務づけられているR I 指定記事としてR I 会長のメッセージをはじめ特別月間の特集記事やロータリー財団をはじめR I の様々な情報や、ポリオ撲滅に関する記事、世界のロータリークラブの活動状況など、様々な情報が掲載されています。また縦組では、タイムリーな話題、地域とロータリアンの活躍、ロータリアンの経験談、高度な職業的知識等掲載されています。

昨年10月に開催された「R I 理事会」で大きく変わりました。特別月間を重点分野を強調するものに変更ということで、次の通り変更になります。

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| ① 8月・会員増強月間        | ⑦ 2月・平和と紛争予防／紛争解決月間 |
| ② 9月・基本的教育と識字率向上月間 | ⑧ 3月・水と衛生月間         |
| ③ 10月・経済と地域社会の発展月間 | ⑨ 4月・母子の健康月間        |
| ④ 11月・ロータリー財団月間    | ⑩ 5月・青少年奉仕月間        |
| ⑤ 12月・疾病予防と治療月間    | ⑪ 6月・ロータリー親睦活動月間    |
- \* 10月・米山月間(他地区合同)は、日本独自で定めた月間で変更ありません。

となります。慣れ親しんだ。変更前の月間ですので違和感を多少なりと覚えます。

二神典子ロータリーの友編集長は、毎月これらの月間について考えれば、ロータリーの情報を十分に知ることができ、これまで行ってきた視点を変えて見ようと試みるべきでないかと考察されています。やはり時代の波だと思います。

各クラブでは、次年度計画を立てられていると思いますが、特別月間の変化につきましても、趣旨を理解した上で、組み込んでいただきますようお願い申し上げます。

# ロータリアンによってロータリーを祝う

「ジャパン ロータリーデーⅡ in 東京」

浦和東RC会長 町田 哲雄



2月4日、東京お台場でロータリアンの手によってロータリーを祝う日本では珍しい集い「ジャパンロータリーデーⅡ in 東京」を、主催者・北清治 RI 理事の輩出クラブとして、私たちのクラブでお手伝いをさせていただきました。

全国から730名のロータリーメンバーが集い、その内訳は3年末満の新会員が2割、ガバナーやシニアリーダーの方々が2割、残りがロータリーに関心の深い皆様の3つのグループに分かれて構成され、参加者がロータリーの慣習に合わせたファーストネームで呼び合える席の配置で、ロータリー旗の入場と共にR I 会長ゲイリー C.K. ホアンご夫妻をお迎えし、「ジャパンロータリーデーⅡ in 東京」が幕を開けました。



始めに全国12の地区やクラブで開催されたロータリーデーのVTRが紹介され、本年度のR I のテーマ「ライトアップロータリー」のもと提唱されている、ロータリーの正しい活動を知っていただくためのそれぞれの活動が分かりやすく紹介されました。

その全国各地で行われているロータリーデーの様子は、クラブの大小を問わず近隣クラブとの合同でも実施可能で、地区・全国規模でも実施できるあらゆる可能性を実感しました。

第2部の「ロータリー情報と会員交流」では、今年で110周年を迎えた国際ロータリーと日本のロータリー史の紹介VTRは、ロータリー草創期から時代の変化とともに現在までを

映像で振り返ることが出来、新会員はもとよりベテランのロータリアンにとても有意義な機会であったのではないでしょうか。

現在ではロータリークラブも多様性が求められており幅広い層の人々を対象として、ロータリーの奉仕と親睦の機会を提供できる新しいクラブが新設されていることも紹介されました。



また、R I 会長夫妻と記念写真を撮るなど直接ふれ合うことが出来た新会員へ、「新たな友人を作りなさい。但し古くからの友を大事にすること。新たな友は銀の友。旧友は金の友」と、友人についての名言をR I 会長からいただきました。

最後に会場一体となって、「手に手つないで」を合唱したジャパンロータリーデーを振り返り、これまでクラブで行ってきたクラブの事業にアイデアを加えることでロータリー活動をもっと理解してもらい、奉仕活動を広げていくビジョンをいただきました。

RI 理事輩出クラブならではの貴重な体験・出会いもでき感動・感謝の一日でした。



▲ R I 会長ご夫妻歓迎晩餐会

# 地区チーム研修セミナー報告



次年度地区幹事  
**木村 亮** (さいたま新都心RC)

2月17日(火)、井原ガバナ一年度の地区チーム研修セミナーが行われた。

点鐘、ロータリーの目的唱和の後、井原ガバナエレクトが、サンディエゴで行われた国際協議会の模様を報告した。2015-16年度R I会長となるK. R. ラビンドラン氏のプロフィールとともに、会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」の趣旨を説明。また、年度会長賞の基準についても解説された。

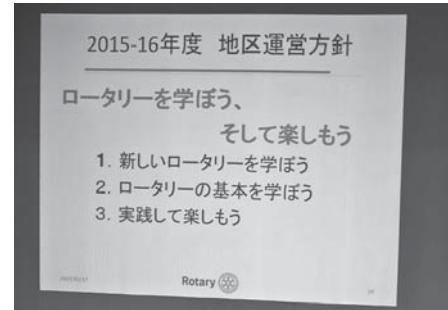
次に、地区活動方針「ロータリーは奉仕を通じて、人づくり、自分作り」について説明。地区運営方針「ロータリーを学ぼう、そして楽しもう」について、新しいロータリーを学び、新しい地域社会奉仕や新しい国際奉仕、青少年奉仕を実践して楽しもうと訴えられた。

昼食後は、各部門に分かれ、運営方針の確認と具体策を協議。その後各部門委員長が発表し、濱野ガバナーに講評をいただいて終了した。

なお、セミナー終了後は、道路を挟んで向かいのロイヤルパインズホテルに移り、懇親会を開催した。

## 次年度各部門委員長

管 理 運 営 部 門	中里 公造 (川口モーニング)
広 報 部 門	星野 時夫 (大宮中央)
会員増強維持部門	木戸 良樹 (川口モーニング)
ロータリーフェクト 奉仕部門	職業奉仕部門 伊藤 悟 (大宮シティ)
	社会奉仕部門 大杉 能弘 (川口北)
	国際奉仕部門 阿部 朋博 (越谷東)
青 少 年 奉 仕 部 門	染谷 良雄 (吉川)
ロータリー財団部門	中川 高志 (大宮)
米山記念奨学部門	堀田 明 (春日部西)
ロータリーの友地区代表委員	隅内 道三 (川口東)



# 井原年度 会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催される

次年度地区幹事  
木村 亮 (さいたま新都心ＲＣ)



去る3月5日、6日の両日、井原年度のクラブ会長エレクト研修セミナー (PETS) がラフレさいたまで開催されました。

初日の全体会議では井原ガバナーエレクトより R I テーマ、地区活動方針の説明があり、午後より翌日にかけ例年通りの R L I 方式(部門別レクチャー)で会長エレクトには当日5つのセッションを受講いただきました。今回は12名の次年度ガバナー補佐も各セッションに臨んでいただきました形を初めて取りました。

翌日のスタートは12時30分のスタート予定でしたが交通機関の事故による遅延でセッションスタートを30分遅らせて始めました。危機管理は何時でも必要ですね。それでも皆様のご協力で残る4つのセッションも無事終了。ラフレのご協力もあり、第2全体会議、懇親会も少しづつ時間を切り上げて予定時間前にすべてのプログラムが無事終了。若干、欠席者の方向けの再受講はありますが、ご参加の皆様は晴れて「会長エレクト」となられました。

2日間、合計9セッションも同様のレクチャーを繰り返された各部門委員長、委員長におかれましては本当にお疲れ様でした。



# フィリピン国際奉仕プロジェクト視察・検証旅行報告

国際奉仕委員長 立澤 利夫 (吉川RC)



今年度タイやミャンマー、フィリピンなど多くの国際奉仕支援事業に取り組んで頂き感謝申し上げます。中でもフィリピン3800地区へのプロジェクトへは17事業を受けて頂き、9月に視察ツアー2月に検証ツアーを実施致しました。

今年度のツアーには女性や若い人の参加も頂き、多くの方に現地を見て頂けたことは今後の支援活動に於いても有意義な視察検証ツアーになったと感謝申し上げます。



ウェルカムパーティにて濱野ガバナーと  
3800地区 Marilou.Co.ガバナー

9月の視察ツアーでは、各支援先を訪問した他、マニラ近郊・モンテンルパにある孤児院を視察しました。孤児院といつても立派な施設があるわけではなく、子供達はバラックの家に数名ずつ生活しておりました。寄付金と各子供達にタオルとお菓子を手渡してきました。帰国後、川口・鳩ヶ谷武南RCさんはクラブ内で検



マカティにあるストリートチルドレンを支援しているNGO「Virlanie」にて

討し、追加で支援をしてくれることになりました。大変ありがとうございました。

2月の検証ツアーでは濱野G、森田PG地区研修リーダー、田中徹夫PG を始め57名の参加を頂き、各クラブの支援先の実施状況を見てきました。各訪問先では、我々の支援が有効に使われていることを確認しました。中には「もう少しきちんとやってね」と“喝”を入れてきた所もあり、支援金を出すだけでなく実際に検証することの大切さを感じました。また全員での視察では、マカティにあるストリートチルドレンを支援しているNGO「Virlanie」を訪問しました。そこで印象に残った事は“孤児は家族を知らずに育つ。物の支援は出来ても「家族」を教えることが一番難しい”という話でした。今回の訪問には濱野Gを初めとして歯医者さん2名が同行していたので、大きな模型の歯と歯ブラシを使って子供達に歯磨き指導をして頂きました。そして日本から持参した歯ブラシ600本と支援金を手渡してきました。



「フィリピンは昔より良くなった」と聞いていますが、実際に行ってみると、まだまだ支援が必要な所が多いと感じます。今年度は多くの方のご賛同を頂いて、多くの方々と共に、多くの支援ができたことを心から感謝申し上げます。

# 「ロータリー財団補助金管理セミナー」報告

2015-16年度ロータリー財団部門委員長

中川 高志 (大宮 R C)

2月20日さいたま市民会館おおみや小ホールにおいて2015-16年度ロータリー財団補助金管理セミナーが開催されました。財団の補助金を利用するためには会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が補助金セミナーに出席することと、クラブの覚書(MOU)に同意することが条件になっています。そのため、クラブの出席は100%で、200名を超す参加をいただきました。井橋地区ロータリー財団委員長よりセミナー開催の趣旨説明よりセミナーは始まりました。井原年度ではクラブ対象プロジェクトに91,800\$の予算が地区補助金から予算化され、名古谷地区補助金運営委員長より申請手続きの説明がありました。過去5年間の申請、最終報告では誤りがあったことを踏まえ懇切丁寧な説明がなされました。小林補助金委員長、大貫委員よりグローバル補助金の概要、プロジェクトの種類、立案、申請などについてビデオも使った説明がされました。大杉次年度社会奉仕部門委員長、阿部次年度国際奉仕部門委員長よりプロジェクト立案のアイデアや注意すべき点のご説明をいただきました。

それぞれ密度の濃い充実した内容のセミナーでしたが参加者は全員熱心に話に聞き入っていました。森田ロータリー財団監査委員長よりかなりレベルが高いセミナーだったと講評をいただき、無事セミナーは終了しました。



▲ 井橋地区ロータリー財団委員長



## 第4回財団奨学候補生オリエンテーション

財団奨学・平和フェロー・学友委員長  
野口 佐智代(越谷東RC)



去る2月14日(土)第2570地区・第2770地区合同オリエンテーションが坂戸市文化施設オルモで開催されました。このオリエンテーションは奨学候補生が五回受講しなければならない内の一回で、二地区合同で交互に主催されています。昨年はあいにく大雪で一部の方は参加できませんでしたが、今回は天候にも恵まれ、当地区からは候補生3名と関係者13名、第2570地区からは候補生2名と関係者15名、合計33名が参加しました。各小額候補生は与えられた20分で「留学先で何を学び、帰国後にそれをどう活かすか」のテーマで発表し、次から次へと奨学候補生の熱い思いが語られ、出席者の心に訴えられました。当地区の候補生は日本語での発表ですが、第2570地区は、恒例で留学先の言語と日本語と両方で発表しました。質疑応答では、参加者との間で日本語に英語も交えて活発に行われました。当地区の候補生も流暢な英語で質疑応答に参加し、その語学力に感心させられました。さらに留学の先輩である両地区学友会の方々からのアドバイスもあり、候補生にとってどんなに力強く有意義で心に残るものになったことでしょう。懇親会も開催され和やかな雰囲気の中、有意義な一日が過ごすことができました。



# 青少年交換留学生スキーツアーの報告

青少年交換委員長

**大塚 崇行** (上尾 R C)



2月13日から15日までの三日間、青少年交換プログラムのスキー旅行が行われました。場所は長野県菅平高原スキー場。参加者は当地区の来日生15名、2570地区の来日生5名、青少年交換学友6名とロータリアン5名の総勢31名でのツアーノになりました。

さいたま新都心から宿泊先の天狗ロッヂに順調に到着後、早速ゲレンデに繰り出しました。初めて雪を見る来日生もあり、皆最初から大はしゃぎ。そして初心者12名は確りとスキースクールの先生に基礎から指導を頂き、経験者はレベルによって分かれ其々にロータリアンとローテックスが付き添い各グループ、レベルに合わせて滑りを楽しみました。二日とも夕食後はお楽しみのゲーム大会。青少年交換学友が趣向を凝らしたゲームを行い、来日生、青少年交換学友、ロータリアン全員が親交を深めた楽しいひと時となりました。



ツアーノ中でとても良い事を目にしました。最終日スキーを終え大広間で着替えをしている時、他の団体も大勢いる中30足以上のスリッパが入り口に散乱しているのをデンマークのアレックスが何も言わず一人黙々と揃えました。そして少し経つとまた散らかったのを今度は学友の前澤会長が揃えてくれまして、誰に何を言われたわけではなく自然と出来る行動力に素晴らしいなと一人感激しておりました。

今年は天候にも恵まれ白いゲレンデと青い空の綺麗なシチュエーションもあり、大きな怪我もなく楽しく行く事ができたスキーツアーとなりました。



# 「新会員の集い」報告

会員増強維持委員会委員長 松本 安永（鴻巣水曜RC）



2月26日木曜日、小雨が降り、高崎線が（昨年に続き）今年も遅延のアクシデント、大宮ラフォーレ清水園で入会3年未満の新会員を対象に開催、参加者は地区役員を含め195名の盛況。

第1部のメインテーマ「ロータリーをもっと知ろう」では、3つの発表がありました。

1.「地区ガバナーとはガバナーの果たす役割」と題し渡邊和良直前ガバナーからガバナーという言葉の説明からロータリーの基礎をわかりやすく話を頂きました。

2.「日本のロータリークラブと米山記念奨学基金」と題し、まずは斎藤順彦部門委員長からの米山記念奨学事業の紹介に始まり、米山記念奨学生ロイ・ディパ・ラニ（バングラディッシュ）さんから現在、大学での研究内容（意外と知らなかった母国で多い糖尿病）をパワーポイントを使い解説、そのほか世話クラブやカウンセラーをはじめ多くのロータリアンに支えられた感謝の言葉がありました。



3.「青少年交換プログラムとは」と題し、まずは大塚崇行委員長からの青少年交換プログラムの紹介に始まり、ローテックスのブラジルに留学した松本怜己さんからお世話になったホストファミリーへの感謝の言葉や、様々な体験談、そして今も続くfacebookでの交流などまたポルトガル語と英語を生かした

ボランティア活動の報告、韓国に留学した蓮沼希実さんからの体験談と現在も毎年ホストファミリーのところへ遊びに行っているとのお話、など感動を頂きました。



## 第2部懇親会

始まる前から活発な名刺交換で盛り上がっている中、ガバナー挨拶で始まった懇親会、歓談の間、川口モーニングRC、3月5日入会予定のボイスクリエーションシュクル代表取締役でありエフエム浦和のパーソナリティ、フリーアナウンサーの佐藤恵さんが本職のスキルを生かし、会場内を回り新会員にマイクを向けインタビュー。素晴らしい声が会場に響き渡り終始明るくさわやかな時間が過ぎていきました。宴たけなわの中大きな輪を作り「手に手つないで」が流れ閉会いたしました。

参加者の皆さんとともに、出会いと感動を頂き感謝申し上げます。



## 国際奉仕部門セミナーの報告

国際奉仕部門委員長

**大東 悅巳** (春日部西RC)



今年の2月23日で110周年を迎えたロータリー。世界理解月間である2月の27日、春日部市民文化会館小ホールに於いて国際奉仕部門セミナーを開催いたしました。13:30濱野ガバナーの点鐘に始まり、大木国際交流副委員長の司会進行のもと17:00の閉鐘まで下記の通り過密スケジュールでセミナーは行われました。

一昨年発生した台風30号に対する支援の検証報告。

立澤国際奉仕委員長による国際奉仕員会の活動報告。

青少年交換学友である澤田朱里さんから「フィリピン3800地区国際奉仕プロジェクト検証ツアーハに参加して」という題目でスピーチ。国際感覚豊かな若い女性の視線でフィリピンの現状そしてフィリピン3800地区を通じた奉仕プロジェクト、そして国際交流について語っていただきました。

戸田西RC伊藤公仁様によるグローバル補助金を活用した国際奉仕事例発表。グローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトを実践されて感じたことをわかり易く解説していただきました。

菊池国際交流委員長より姉妹クラブ推進及び国際大会参加のお願い。

サンパウロ国際大会に向けて青少年交換学友の木村美貴子さんからブラジルの注意事項や食べ物の紹介、そしてワンポイントポルトガル講座をしていただきブラジルの文化について学びました。

小山次年度国際奉仕委員長よりフィリピン3800地区を通じた国際奉仕プロジェクトの案件を紹介させていただきました。

特別講演としまして公益財団法人民際センター理事長の秋尾晃正様より「EFAと平和構築」の演題で講演をしていただきました。民際センターは日本発の団体でメコン川周辺5国に的を絞り子供達への教育支援を行っているとの事で、私たちが国際奉仕を考える上でのヒント、アイデアが沢山ありました。これにて2月の世界理解月間と3月の識字率向上月間をターゲットとしたセミナーは無事終了いたしました。セミナー開催に当たり青少年交換学友を紹介していただきました池田青少年奉仕部門委員長、募金でご尽力いただきました伊澤ポリオ・プラス委員長、そしてご来場いただきました130名のロータリアンに感謝申し上げます。





## 第6グループ

第9グループガバナー補佐 吉岡 修(庄和RC)



第6グループは2014～2015年度インターナショナルミーティングを、庄和クラブを主管クラブとして、2015年2月7日(土)イオンモール春日部・イオンホールで「防災」をテーマとして開催されました。

当日は式典の中に、11月に開催されましたグループチャリティゴルフの寄付金を、石川良三春日部市長・古谷松雄杉戸町長に、防災チャリティ基金として贈呈を致しました。またグループ内各クラブの活動状況発表を行い、濱野ガバナーより総評をいただきました。

防災講演会では、ロータリーデイとして一般の皆様と一緒に、阪神淡路大震災より20年目の本年、当時消防団員だった、米山正幸・北淡震災記念公園副館長をお迎えして、自らの体験や地域のコミュニケーションの大切さを「野島断層からのメッセージ 震災といのち・人とのつながり」と、防災の講演をされました。

防災講習会もロータリーデイとして「基礎の応急手当」を1Fこもれび広場で、日本赤十字埼玉県支部の指導のもとに開催されました。また、春日市の後援も頂きました、駐車場では、地震体験車「ゆらりん」の震度6の体験をおおぜいの方に参加していただきました。

懇親会でも、たくさんの会員皆様のご参加を頂きまして、充分に懇親を深めることができたと思います。ご参加下さいました、会員の皆様・一般市民の皆様・そしてご協力いただいたすべての皆様に感謝を申し上げます。

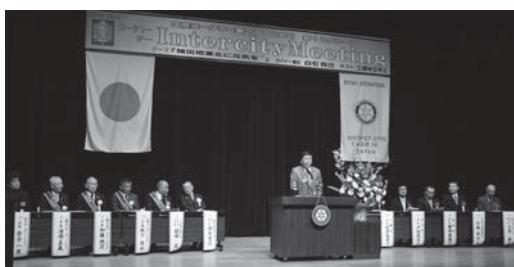


## 第10グループ

第10グループガバナー補佐 白石 克己(三郷ウェンズデーRC)



2月7日(土)三郷市文化会館小ホールにてロータリーデーと銘打ちIMを開催いたしました。濱野ガバナーをはじめ三郷市長、吉川市長、松伏町長、大相撲北陣親方、大島第9Gガバナー補佐、中川広報部門委員長、中村靖治Pガバナー、ロータリアン、地域市民の皆様、約300名のご来場を頂き盛会のうちに終了することができました。この大会の目的は、RCが国際的に又、地域社会に対し、どのような奉仕活動をしているかを地域の皆様にご理解、ご協力を頂くことと、被災地東北へのチャリティーです。集まったお金は『被災地東北を元気に』という事で、震災で両親を亡くした未就学児、小中高校生への震災奨学金として活用いたします。第1部に湯浅みつ子氏による民謡ショー、第2部に活動報告、第3部に石川勝美氏を迎えての講演会、それぞれに有意義な時間であったと考えます。最後にこの大会を開催するにあたりご尽力いただきました関係者各位にお礼を申し上げ、今後もより一層活気溢れるクラブになります事をお誓いしIMの報告とさせて頂きます。ありがとうございました。





## 第1・第2グループ合同

第1グループガバナー補佐 高柳 和之(浦和ダイヤモンドRC)



第2グループガバナー補佐 井原 實(さいたま新都心RC)



大雪、大雨などで天候に恵まれないここ数年のIMだったが、今回は快晴に恵まれた。

合同で行われるIMは、地区内では唯一である。来賓として濱野英美ガバナーをはじめ、多くの方々の臨席の下、盛大に開催された。

テーマは『ロータリーを学ぼう そして楽しもう』、いたって単純明快である。

第一部講演会では、浦和出身でテレビにも出演されている軍事評論家の岡部いさく氏を招き『アジア・太平洋の平和のための日本の力』

と題した講演をしていただいた。

第二部交流会では、こちらも地元出身のマジシャン、からくりどーる氏によるマジック他のアトラクションが披露された。

そして、公務の間を縫って臨席していただいた清水勇人さいたま市長には寄付金が贈呈された。奇しくも第1・第2グループとも登録はピタリ同数の177名、ゲストを含めると400名近い大人数。大盛り上がりの中、全員で大きな輪を作り『手に手つないで』の大合唱で幕を閉じた。ご理解、ご協力、ご尽力をいただいた皆様、ありがとうございました。

■期日:2月14日(土) ■会場:浦和ロイヤルパインズホテル



## 第11グループ

第11グループガバナー補佐 小川 長四郎(川口RC)



2月15日川口市民ホール・フレンディアに於いて、第11グループのIMを行いました。その折の報告を致します。

IMは都市連合会と訳されていて 内容は近隣の数クラブが全員参加で集まって会員相互の親睦とロータリーの情報、奉仕の理想を勉強するため開催されるとあります。何をやってどのようにするかは、IMの実行委員会の内で決めましたが 小生の希望で講演会にしました。

講演者は熊本県の大畠誠也氏で、21世紀の「本もの」経営と人づくり『悪戦苦闘能力を身につけよう』です。舞台上を激しく動き、大きな声、小さな声で学生の時からの人間形成が大事であることと、その基本は挨拶であると言われています。親子、先生と学生、学生同士の間できちんと挨拶ができなければ人づくりは始まらないとの事です。

本年度、濱野ガバナーのテーマは「ロータリーは人づくり、そして奉仕」ですが 大畠氏の講演は正に「人づくり」の原点を教えられた時間で、笑い有り、元気で感動の講演会であったと思います。

二部はセレモニーで各クラブの会長による活動報告で、事前に資料を出席者全員に配っておりましたのでスムーズに進行できました。

三部は懇親会で盛り上げました。後になりましたが、川口市長のご挨拶と濱野ガバナーに終日ご指導いただいた事に感謝申し上げ、IMの報告いたします。





## 第12グループ

第12グループガバナー補佐 熊木 正太郎(川口北東RC)



第12グループのインターナショナルミーティングは、2部構成で実施いたしました。第一部は、「ロータリーデー IN・川口 ポリオ撲滅を願って」をテーマで川口市立グリーンセンター実施、内容はカレーライスを一皿150円で、1000食を販売目標、そして、来園者にポリオ募金を呼び掛け、昼食後、来園者と共に今流行りの「妖怪ウォッチ体操及び踊り等」楽しみました。この日は天候に恵まれ大成功でした。

第2部は、川口市立グリーンセンターの敷地内にある、シャトー赤柴の大集会場で、井原實エレクトのご参加を頂き、9クラブのロータリアンで合同新年会を実施いたしました。ポリオ撲滅の為、残念ながらカレーライス販売は目標に届かなかったが、ポリオ募金がロータリアンの協力で少し目標を上回っていると報告を受けていますので、今年度のインターナショナルミーティング目標は達成出来たと思います。



## 第3グループ

第3グループガバナー補佐 星野 時夫(大宮中央RC)



第3グループIMは地元の3大メディア、埼玉新聞、テレビ埼玉、FM NACK5の後援で、テーマは「日本の事を深く知って、日本人としての誇りと自信を!」といたしました。

本年度の運営方針「ロータリーは人づくり、そして奉仕」の運営方針に沿っての勉強会になりました。グループ内インタークラブ高校生44人の参加、3グループロータリアン、グループ外ロータリアン、一般の方42人を含め、271名の参加で行われました。

竹田恒泰先生は、「古事記」に書かれてある2000年～2600年前までさかのぼり、解りやすく日本の建国の事を話していました。2000年～2600年間、同じ制度(日本の場合天皇制)で続いている国は、世界でも例を見ない、2位のデンマークでも1300年で、圧倒的に日本が古い歴史を続かせている国であると述べられました。

会場の高校生にも、グループ内ロータリアンの方たちにも、竹田先生から「日本はすごい国だ、日本人に生まれてきて本当に良かったねー」と改めて日本の良さを再認識できるIMになりました。

懇親会では、御来賓含むグループ内ロータリアン175人がランダムに席に座っていただき、知っているようで知らないグループ内ロータリアンとの名刺交換で職業情報の交流を図り、大変盛り上りました。最後まで参加していただきました皆様に心から御礼申し上げます。



## 第5グループ

第5グループガバナー補佐 小高 正之(桶川イブニングRC)



小雨降る中、3月1日 日曜日 第5グループの面々が、桶川市民ホール 文学館へと歩を進めて來た。

今年の大会テーマは、「 I Love Rotary 」「好きです ロータリー」です。ロータリーには、魅力あふれるプログラムがいっぱいあります。ロータリーを共に楽しみましょう!



会場の文学館ホールには、百数十名のロータリアンとお客様がおいでになり、熱心に参加くださいました。

講演会では、「インド、ポリオ撲滅体験記 運命」のタイトルで、第2570地区 本庄南RCの浅田 進様に講師をお願いし、実際にインドに数回行かれ3回の「全国ポリオワクチン一斉接種日」を体験された講演。

第3部の青少年フォーラムでは、「青少年交換プログラムって 何?」をテーマにディスカッションを行いました。「たけしのTVタックル」風のカルメンの曲で、パネラー紹介があり、プログラムの内容について激論が交わされました。会場の皆さんのが最も驚いたことは、第2770地区が派遣・留学生の数が「日本一」ということでした。

懇親会では、8クラブの「マイクラブソング」が安達 充先生よりご披露されました。8クラブの会長が選んだ賞品で抽選会もあり、「手に手つないで」で楽しいIMがお開きとなりました。



## ロータリーテーブル報告

1/25

蓮田RC

奉仕活動を通じて  
「凡事徹底」の心を若者たちに





## ロータリー用語辞典

### ・C L P (クラブリーダーシッププラン)

中村年度からスタートした「クラブを活性化・強化し、公共イメージをアップし会員増強を計る」ためのもので、その目的は、クラブを「効果的なクラブ」にすることです。「効果的なクラブ」は、

- ① 会員基盤を維持/或いは増強させ
- ② 地域社会、他国の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施し、成功させ
- ③ ロータリー財団プログラムへの参加と資金寄付を通して、財団を支援し
- ④ クラブレベルを超えて、ロータリーに奉仕する指導者を育成することが出来る。

### ・D L P (地区リーダーシッププラン/District Leadership Plan)

地区主導で、クラブの活性化を支援するもので、効果的な地区委員会を編成し、地区ガバナーは地区組織とガバナー補佐を活用することにより、全クラブを「効果的なクラブ」に導く。

地区全組織は、ガバナー直轄であり、常にクラブの方向を向いて、クラブ組織の活性化のために行動する。

## 2015・17年度 国際ロータリー革新性と柔軟性のある試験的プログラム

会員増強維持部門委員長 小山 重治 (戸田西RC)



2月26日開催の「新会員の集い」には各クラブの会長、幹事合わせて174名の登録を頂き、多くの新会員の皆様方同士の交流も図れました。また、セミナーではロータリーについて少し幅を広げて頂いたことと思いますが、今後の更なるご成長もご期待いたします。さて、各グループではIMも繰々と開催され、2014～2015年度も残すところ4ヶ月となりましたが、一人でも多くの新会員の入会に年度の最後まで努力をして頂きたいと思います。

国際ロータリーでは2015-17年度国際ロータリー革新性と柔軟性のある試験的プログラムが実施されます。(詳しくはMY ROTARY)これは、会員と地域のニーズにあった運営方法をクラブが独自に決定できるものです。例会の異なる実施方法や内容、クラブのリーダーや監督の改善、地域のニーズに合った創造的な会員資格、例会の出席率から会員参加のへと焦点を移せるという内容です。このようにクラブ独自で新たな制度を考えて頂き入会しやすいクラブ創りを目指して頂きたいと思います。

グループ	ガバナー補佐 (敬称略)	純増目標数	純増数	達成率	グループ	ガバナー補佐 (敬称略)	純増目標数	純増数	達成率
1	高柳 和之	23	15	65.22%	7	印田 博秀	21	5	23.81%
2	井原 實	21	8	38.10%	8	浅水 尚伸	19	9	47.37%
3	星野 時夫	30	11	36.67%	9	大島 勝	31	5	16.13%
4	鈴木 隆	29	10	34.48%	10	白石 克己	23	12	52.17%
5	小高 正之	30	9	30.00%	11	小川 長四郎	31	3	9.68%
6	吉岡 修	25	9	36.00%	12	熊本 正太郎	26	-1	-3.85%
地区内全体							309	100	32.36%

## ロータリー財團

大口寄付 1,040,355.4\$



田中 作次  
(八潮)  
平成 27 年 2 月 17 日

大口寄付 75,000\$



恩田 勇次郎  
(八潮)  
平成 27 年 2 月 12 日

大口寄付 24,000\$



佐伯 鋼兵  
(浦和南)  
平成 27 年 2 月 10 日

大口寄付 13,050\$



池口 順造  
(大宮北)  
平成 27 年 2 月 13 日

大口寄付 10,100\$  
M・P・H・F(9)



柏原 正昭  
(三郷)  
平成 27 年 2 月 18 日

M・P・H・F(5)



大庭 秀夫  
(さいたま新都心)  
平成 27 年 2 月 3 日

M・P・H・F(5)



小林 圭仁  
(蕨)  
平成 27 年 2 月 17 日

M・P・H・F(4)



戸塚 博之  
(蕨)  
平成 27 年 1 月 22 日

M・P・H・F(4)



岡庭 武利  
(三郷)  
平成 27 年 2 月 18 日

M・P・H・F(3)



小宮 清  
(蕨)  
平成 27 年 1 月 22 日

M・P・H・F(3)



柴田 悟  
(三郷)  
平成 27 年 2 月 18 日

M・P・H・F(3)



石出 幸一  
(三郷)  
平成 27 年 2 月 18 日

M・P・H・F(2)



菊地 正浩  
(蕨)  
平成 27 年 1 月 22 日

P・H・F



根岸 信一郎  
(三郷)  
平成 27 年 2 月 18 日

P・H・F



小滝 敏郎  
(浦和南)  
平成 27 年 2 月 10 日

P・H・F



秋本 勇次  
(浦和南)  
平成 27 年 2 月 10 日

## 米山奨学会

米山功労者メジャードナー(21)



駒崎 繁夫  
(戸田西)  
平成 27 年 2 月 18 日

米山功労者マルチブル(12)



小畠 正勝  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者マルチブル(6)



寺澤 銀三  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者マルチブル(5)



間室 照雄  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者マルチブル(5)



三角 朗  
(上尾西)  
平成 27 年 2 月 25 日

米山功労者マルチブル(3)



宇田川初夫  
(三郷)  
平成 27 年 2 月 10 日

米山功労者マルチブル(2)



中島 賴光  
(越谷南)  
平成 27 年 1 月 30 日

米山功労者マルチブル(2)



加藤 文男  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者マルチブル(2)



蓬江 郁夫  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者



宮坂 良介  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者



柿沼 洋一  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者



仁見 恵美子  
(鴻巣水曜)  
平成 27 年 2 月 5 日

米山功労者



石崎 和明  
(戸田西)  
平成 27 年 2 月 18 日

準米山功労者



川田 淳也  
(上尾西)  
平成 27 年 2 月 25 日

## 新会員



### 訃報

◆ 謹んでお悔やみ申し上げます



**斎藤 豪次郎 様**  
(蓮田)  
平成27年2月3日  
享年92歳



**堤 康弘 様**  
(岩槻)  
平成27年2月10日  
享年81歳



**小牧 久寿 様**  
(川口むさし野)  
平成27年2月10日  
享年42歳

### \*お詫びと訂正\*

月信9号に於きまして、誤りがありました。  
お詫びして訂正いたします。

P8 庄和RCの会長名

誤)野口 豊  
正)菊池 圏光

## 文庫通信 (330号)

### 地区大会講演より

- |  |   |
|--|---|
| ◎「人生は8合目からがおもしろい」<br>田部井淳子 2014 5p (D.2600地区大会報告書) | ◎「ロータリーの存在意義」 深川純一 2014 9p<br>(D.2760地区大会記録誌) |
| ◎「これからロータリー」 千玄室 2014 4p<br>(D.2650地区大会記念誌)        | ◎「光圀伝について」 冲方丁 2014 9p<br>(D.2820地区大会記録)      |
| ◎「ロボットの奉仕」 松野文俊 2014 11p<br>(D.2650地区大会記念誌)        | ◎「人生の金メダル」 斎藤仁 [2013] 7p<br>(D.2830地区大会記録誌)   |
| ◎「日本の進路と誇りある国づくり」<br>櫻井よしこ 2014 2p (D.2660地区大会記録書) | [上記申込先:ロータリー文庫]                               |
| ◎「これから日本に対する期待」<br>竹中平蔵 2014 6p<br>(D.2680地区大会記録誌) | <b>ロータリー文庫</b>                                |

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2014～2015年度 2月 会員数及び出席率報告

クラブ名	2014年7月1日現在		当月末会員数		増減	目標純増	通算入会	当月		通算出席率順位
		内女性		内女性				出席率	順位	
浦和	113	1	115	2	2	5	3	84.46	37	37
浦和東	80	4	85	5	5	5	7	95.16	4	7
浦和南	23	0	26	1	3	3	3	93.27	8	6
浦和中	35	2	37	2	2	5	2	92.21	12	2
浦和ダイヤモンド	25	7	28	9	3	5	3	85.45	35	23
第1グループ計	276	14	291	19	15	23	18	90.11		
浦和北	72	6	75	8	3	5	7	90.15	19	62
さいたま中央	46	2	46	3	0	3	1	88.04	26	58
浦和西	16	2	19	3	3	5	4	67.11	72	53
浦和北東	45	4	46	6	1	5	2	71.74	69	69
さいたま新都心	38	0	39	0	1	3	1	94.09	6	8
第2グループ計	217	14	225	20	8	21	15	82.23		
大宮	69	0	68	0	-1	2	2	85.75	34	56
大宮南	38	6	42	9	4	5	7	83.33	39	30
大宮中央	46	1	48	1	2	5	5	83.33	39	68
大宮南東	7	4	7	4	0	2	0	79.60	53	55
大宮シティ	72	4	74	4	2	8	2	76.13	58	54
さいたま櫻	20	2	22	2	2	5	2	80.63	49	39
さいたま大空	17	9	19	9	2	3	3	76.12	59	66
第3グループ計	269	26	280	29	11	30	21	80.70		
大宮西	90	5	90	5	0	10	4	80.23	52	60
岩槻	28	3	26	3	-2	3	0	74.36	67	72
大宮北	23	1	22	1	-1	5	0	86.11	33	27
大宮東	32	0	41	0	9	5	10	93.06	9	36
岩槻東	28	1	31	1	3	3	3	87.74	29	33
大宮北東	15	2	16	2	1	3	1	68.75	70	73
第4グループ計	216	12	226	12	10	29	18	81.71		
上尾	35	1	37	1	2	5	2	90.54	17	5
鴻巣	22	1	23	2	1	6	2	95.45	2	1
桶川	17	0	19	0	2	5	2	66.79	73	64
上尾西	45	0	45	0	0	2	1	83.29	43	10
北本	9	0	8	0	-1	2	0	93.75	7	12
上尾北	24	0	27	0	3	2	3	92.30	11	4
鴻巣水曜	32	5	34	5	2	5	2	75.76	62	22
桶川イブニング	18	1	18	1	0	3	1	88.88	22	47
第5グループ計	202	8	211	9	9	30	13	85.85		
春日部	40	0	38	0	-2	5	2	87.75	28	29
杉戸	37	0	40	1	3	4	4	82.50	44	43
春日部西	29	1	29	1	0	3	0	75.83	61	26
庄和	22	1	24	1	2	3	2	81.70	47	35
春日部南	28	2	31	3	3	7	3	92.47	10	18
春日部イブニング	23	1	26	1	3	3	3	88.00	27	11
第6グループ計	179	5	188	7	9	25	14	84.71		

クラブ名	2014年7月1日現在		当月末会員数		増減	目標純増	通算入会	当月		通算出席率順位
		内女性		内女性				出席率	順位	
幸手	43	1	42	1	-1	5	1	86.50	31	19
蓮田	47	1	51	1	4	5	5	76.25	57	48
久喜菖蒲	53	4	53	4	0	6	3	80.60	51	45
栗橋	9	0	10	0	1	2	1	78.47	54	50
幸手中央	25	0	26	0	1	3	2	68.27	71	70
第7グループ計	177	6	182	6	5	21	12	78.02		
越谷	86	6	90	6	4	5	4	91.67	13	32
越谷南	51	5	55	5	4	5	6	80.62	50	61
越谷北	55	2	55	2	0	5	1	90.40	18	42
越谷東	50	6	50	5	0	2	2	77.72	56	63
越谷中	20	3	21	2	1	2	2	91.60	15	9
第8グループ計	262	22	271	20	9	19	15	86.40		
八潮	43	3	52	4	9	10	9	81.00	48	59
八潮イブニング	27	0	27	0	0	3	0	75.26	64	46
草加中央	28	1	27	1	-1	8	0	90.07	20	13
八潮みらい	26	0	23	0	-3	5	0	88.40	24	20
草加松原	33	2	33	1	0	5	1	74.60	66	67
第9グループ計	157	6	162	6	5	31	10	81.87		
吉川	31	2	33	2	2	3	3	72.72	68	65
三郷	34	3	38	3	4	5	6	84.58	36	41
三郷中央	18	0	20	1	2	7	2	82.50	44	40
三郷エンズデー	25	4	27	4	2	5	2	86.42	32	51
松伏	12	3	14	3	2	3	2	95.24	3	14
第10グループ計	120	12	132	13	12	23	15	84.29		
川口	80	12	83	12	3	5	7	75.10	65	71
鳩ヶ谷	24	0	24	0	0	3	2	90.91	16	25
川口東	20	0	21	0	1	5	1	81.85	46	34
川口・鳩ヶ谷武南	26	2	25	2	-1	2	0	86.55	30	16
川口モーニング	31	1	30	1	-1	3	0	94.44	5	24
川口南	33	4	35	5	2	5	2	57.14	74	74
川口シティ鳩ヶ谷	19	1	18	1	-1	3	1	88.40	24	28
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	5	0	83.33	39	44
第11グループ計	245	32	248	33	3	31	13	82.22		
戸田	50	5	51	5	1	3	1	75.73	63	57
蕨	27	2	27	2	0	5	1	91.65	14	17
川口西	28	4	28	4	0	3	1	76.00	60	49
戸田西	26	1	26	1	0	2	1	96.25	1	3
川口北	23	0	24	0	1	3	2	84.06	38	38
川口北東	19	1	20	2	1	3	2	88.46	23	15
川口中央	13	2	11	2	-2	3	0	90.00	21	31
川口むさし野	18	2	15	2	-3	2	0	83.33	39	21
戸田イブニング	17	0	18	0	1	2	1	78.43	55	52
第12グループ計	221	17	220	18	-1	26	9	84.88		
地区合計	2541	174	2636	192	95	309	173	83.60		

※2014年9月6日に杉戸RCと杉戸中央RCが合併されました。  
※2015年1月1日に草加南RCと草加中央RCが合併されました。